



物語の中には、みんなが知っている有名な昔話を、ひとひねり、ふたひねりして、まったく新しいおはなしにしてしまった作品があります。もとの話と読みくらべて、楽しんでみよう！

もとのおはなし

「ジャックと豆の木」

ジョン・シェリー／再話・絵
福音館書店 **Eシ**

まずしいために、牛をうることになったジャックは、金貨ではなく5つの豆ととりかえこします。その豆からそだった大きな木にのぼっていったジャックがであったのは。



ちょっとかわったおはなし

「ジムとまめの木」

レイモンド・ブリッグズ／作
評論社 **Eフ**

この本に出てくる男の子は、ジャックではなくジムです。

豆の木にのぼっていくところは同じ。しかし、あらわれた人は、もとのおはなしとちょっとちがって・・・。



もとのおはなし

「三びきのこぶた」

瀬田貞二／訳
山田三郎／絵
福音館書店 **Eヤ**



こんなぶたがいました…！

「3びきのぶたたち」

ディヴィッド・ウィズナー／作
BL出版 **Eウ**

この本のぶたはとてもリアルな表情をしていますね。「何かをやってくれそう」…期待通りに素晴らしい活躍をします。読んでいるとまるで本の世界にまよいこんでしまいそうです。



「3びきのかわいいオオカミ」

ユー・ジーン・トリビザス／文
ヘレン・オクセンバリー／絵
富山房 **Eオ**

この本はオオカミが主人公。3びきのオオカミのきょうだいが、ひろい世界にでて、自分のうちをつくることになりました。どんなうちができあがるのでしょうか。わるいおおぶたに気をつけて！



《なつかしいけど、あたらしいおどろき！》

☐の中の記号は、本の背表紙についているラベル（請求記号）です。

新しい本 ○△■(丸・三角・四角) へん編

「大研究！！『豆』のひみつがわかる本 3 豆でかんたんクッキング」

吉田よし子／総監修 岩崎書店 61夕3

だいずや枝豆(えだまめ)、あずき…丸いお豆で作るお料理がたくさん。お赤飯の作り方もあり、おめでたい時に作ってみるといいですね。豆のことがよくわかって、いつものお料理がさらにおいしくなるでしょう。このシリーズでは、他に豆の種類や育て方をしょうかいします。



「けん玉学 起源から技の種類・世界のけん玉まで」

窪田保／著 今人舎 79ク

けん玉はどこの国のおもちゃだと思いますか？実は外国から伝わってきたものなのです！遊び方もカラー写真であり、初めての人にもわかりやすく書かれています。世界で遊ばれているけん玉の新しい技に挑戦！！



「安全に楽しむ！子どもの山登り 2 みんなで山登り(3・4年生向き)」

田部井淳子／監修 鈴木出版 78ア2

この本をつくった田部井さんははじめて山登りをしたのは小学4年生でした。この本を読んで計画や準備のしかたがわかったら、山登りにチャレンジしてみてください。おすすめのコースもっています。シリーズで「1・2年生向き」と「5・6年生向き」があります。



「世界遺産になった和紙 2 紙の発明と日本の和紙」

紙の博物館／監修 新日本出版社 58セ2

身の回りにある四角いものといえば「紙」があります。「紙」とはいったいどういうものでしょうか。紙について考えます。日本の和紙は世界遺産にもなりました。

学校で使っている教科書、書道の時に使う半紙や筆のことなど、和紙をとことん研究したいときにおすすめです。



「だまし絵・錯視大事典」

椎名健／監修 あかね書房 14夕

見かたによって形が変わるもの、だまし絵は、見ていると不思議な気持ちになります。目の錯覚で同じ長さも違って見えたり、丸や四角も変身します。



【図書館の利用案内】

- ★1人10冊 2週間かりられます。
- ★午前9時から午後5時まで開いています。
(大久保図書館は木曜日、午後7時まで開いています)
- ★お休みは、月曜日・図書整理日(第1金曜日)などです。
図書館カレンダーで確認してください。

大久保図書館 047-475-3213

本は10冊
まで2週間
かりられます

